

長崎県内でこんな事案が発生しています。

不審な電話や還付金詐欺にご注意ください！

【平成29年度】

| | |
|---------|---|
| 発 生 日 | 平成29年6月22日 |
| 発 生 場 所 | 佐世保市 |
| | <p>平成29年6月22日（木）午後1時半頃、佐世保市内の被保険者（70歳代・女性）宅に、佐世保市保険料課のアベと名乗る男性から電話があった。</p> <p>「保険料還付の文書を2月に発送したが、締切の4月までに返送されていない。手続きに必要なので、携帯番号と住所を教えるように」という内容だった。</p> <p>携帯電話を持っていないと答えると、家の電話番号を教えるように言われた。</p> <p>不審に思い、市役所に問い合わせたことで事案が判明した。</p> |

| | |
|---------|---|
| 発 生 日 | 平成29年6月20日 |
| 発 生 場 所 | 佐世保市 |
| | <p>【事例1】</p> <p>平成29年6月20日（木）正午頃、佐世保市内の被保険者宅に、市役所のアダチと名乗る男性から電話があった。</p> <p>「政府改正に伴い払戻しが発生したため、4月に通知書を送ったが返送されていない。振り込みをするので、銀行名と口座を教えるように」という内容だった。</p> <p>「口座を持っていない」と答えると、電話を切られたため、不審に思い市役所に問い合わせたことで事案が判明した。</p> <p>【事例2】</p> <p>平成29年6月20日（木）午後1時頃、佐世保市内の被保険者宅に、市役所国民健康保険課職員を名乗る男性から電話があった。</p> <p>「政府改正に伴い、保険料の払戻しが発生したため通知書を送ったが返答がない。期限が過ぎたものは、銀行に委託</p> |

して振り込みをしているので、口座を教えるように」という内容だった。

市役所に電話確認すると伝えると電話を切られたため、不審に思い市役所に問い合わせたことで事案が判明した。

| | |
|---------|---|
| 発 生 日 | 平成29年5月25日、31日 |
| 発 生 場 所 | 佐世保市、大村市 |
| | <p>【事案1・佐世保市】</p> <p>平成29年5月25日（木）正午頃、佐世保市内の被保険者宅に、健康保険課のコバヤシを名乗る男性から「医療費の払戻しがある」との電話があった。</p> <p>電話を受けた被保険者が不審に思い対応していると、一方的に電話を切られたため、市役所に確認の電話をしたことで事案が判明した。</p> <p>【事案2・大村市】</p> <p>平成29年5月31日（水）午後4時頃、佐世保市内の被保険者宅に、大村市役所健康保険課の山下と名乗る者から電話があり、「医療費の還付金2万4千円があるので、通帳かキャッシュカードの番号等を教えてほしい」との内容だった。</p> <p>しつこく聞かれたが、通帳等は息子に預けているためわからないと言うと、いきなり電話を切られたため、市役所に確認の電話をしたことで事案が判明した。</p> |

「郵便局の者です」

詐欺電話に注意

県警は2日、佐世保、諫早両市の女性2人が郵便局員などを名乗る男に現金計約200万円をだまし取られる特殊詐欺被害が発生したと発表した。

佐世保、諫早の女性

計200万円被害

座が不正に開設されている。暗証番号を教えて、警察官を名乗る男から「口座を利用停止にする。銀行協会の職員が古いキャッシュカードを受け取りに行くので渡して」との電話があった。女性は訪れた男にカード3枚をだまし取られ、同30日までに数回にわたって計約

120万円を引き出された。

諫早市の80代女性は同31日、同様の手口でキャッシュカード3枚をだまし取られ、口座から計約80万円を引き出された。県警は単独犯か複数犯かも含めて捜査中。「郵便局員や銀行協会職員が暗証番号を電話で尋ね、キャッシュカードを預かることはない」と注意を呼び掛けている。

(古瀬小百合)

| | |
|---------|---|
| 発 生 日 | 平成29年5月12日、17日、19日、23日、24日 |
| 発 生 場 所 | 長崎市、大村市 |
| | <p>【事案1・長崎市】</p> <p>平成29年5月12日（金）午後2時頃、長崎市内の被保険者宅に、市後期高齢者医療室のスズキと名乗る男性から「医療費の還付が3万9,500円ある。4月の初めに書類を送っていたが見ていないか。口座番号を教えてください」という電話があった。</p> <p>不審に思い電話を保留すると、電話が切れた。</p> <p>不安に感じ市役所へ相談したことで、事案が判明した。</p> <p>【事案2・長崎市】</p> <p>平成29年5月12日（金）午後4時頃、長崎市内の被保険者宅に、市後期高齢者医療室のヨシオカと名乗る男性から「高額療養費の戻りがある。口座番号を教えてください」という電話があった。</p> <p>口座番号を教えた後、高額療養費の手続きはしていたので質問をしたら電話を切られた。</p> <p>不審に思い市役所へ相談したことで、事案が判明した。</p> |

【事案3・長崎市】

平成29年5月12日（金）午後4時半頃、長崎市内の被保険者宅に、「未払いの保険料があるため、至急ATMで支払をするように」という電話があった。実際に未払いがあり、督促状が来て支払をしたばかりなので、未払額を調べたいと問合せたことで事案が判明した。

【事案4・長崎市】

平成29年5月17日（水）、長崎市内の被保険者宅に、市国民健康保険課のタナベと名乗る男性から「保険料の還付があるので窓口に行ってほしい」という電話があった。以前にもATMへ行くようにとの電話があったので、不審に思い来庁したことで事案が判明した。

【事案5・長崎市】

平成29年5月19日（金）、長崎市内の被保険者宅に、みずほ銀行ワタナベカズキと名乗る若い男性から「高額療養費の還付が3万5千円ある」という電話があった。

不審に思い市役所へ問合せたことで、事案が判明した。

【事案6・大村市】

平成29年5月23日（火）午前10時頃、大村市内の

被保険者宅に、市役所のスズキと名乗る男性から電話があった。還付金が3万7千円あり、3月中に手続きをするよう通知していたが、手続きがないため電話しているとい内容だった。

銀行はどこか聞かれたが、わからないと答えたところ、文書を送付すると言われた。

今までも、同様の電話が数回あり、警察にも連絡していたが、市役所へ問合せたことで事案が判明した。

【事案7・大村市】

平成29年4月末頃、大村市内の被保険者宅に、市役所総合医療課の職員を名乗る男性から「1万円位の払戻しがあるので手続きをするように。書類を見たか」と電話があった。見ていないと答えたところ、今から振り込むので家から近いエレナのATMに行くように言われた。

体調が良くないので行けないと答えたところ、再度、書類を送付するが、届くまで2週間位かかると言われた。書類を待っていたが届かないので市役所に問合せたことで、事案が判明した。

| | |
|---------|---|
| 発 生 日 | 平成29年4月17日、21日、24日～28日 |
| 発 生 場 所 | 佐世保市、大村市 |
| | <p>【事案1・佐世保市】</p> <p>平成29年4月17日（月）14時頃、佐世保市内の被保険者宅に、佐世保市保険年金課のアベを名乗る男性から電話があった。</p> <p>「還付金があり、平成29年1月に通知を送ったが、3月末までに返信がなかったため連絡をしている」との内容だった。</p> <p>再度通知をするよう依頼したが、手続き用のフリーダイヤルを教えられた。</p> <p>また、取引銀行を尋ねられ、その銀行より電話があるとも言われた。</p> <p>その後、不審に思い、確認のために市役所に問合せたことで、事案が判明した。</p> <p>【事案2・大村市】</p> <p>平成29年4月21日（金）午前11時頃、大村市の被保険者宅に、市役所のカネコと名乗る男性から、「平成23～26年の医療費について高額医療の通知を送付し</p> |

たが申請されていない」と電話があった。

取引銀行を聞かれ、十八銀行と答えたところ、銀行から電話があると言われ、10分後、十八銀行のヤマモトと名乗る男性から電話があり、申請書がなければ、キャッシュカードと携帯電話を持って来るよう指示された。

不審に思い電話を切り、市役所へ問合せたことで事案が判明した。

【事案3・大村市】

平成29年4月21日（金）午前11時30分頃、大村市内の被保険者宅に、市役所のヒグチと名乗る男性から、「還付金が2万円あり、以前、書類を送付していたが、書類がなくても申請できるので、取引銀行を教えてください」と電話があった。

十八銀行と答えたところ、銀行から電話があると言われ、十八銀行のヤマモトと名乗る男性から電話があり、キャッシュカードを持ってATMに行き、電話するようフリーダイヤルを教えられた。

不審に思い、市役所へ問合せたことで事案が判明した。

【事案4・大村市】

平成29年4月21日（金）正午頃、大村市の被保険者宅に、市役所国民健康課の金子（又は金崎）と名乗る男性から電話があり、「〇〇（何と言われたらはっきりしない）を送付したが、届いているか」と聞かれ、夫婦共に覚えがなかったので、「わからない」と答えたところ、いきなり電話を切られた。

不審に思い、市役所へ問合せたことで事案が判明した。

【事案5・大村市】

平成29年4月24日（月）正午頃、大村市内の被保険者宅に、市役所国民健康課の職員を名乗る男性から電話があり、「3月28日に保険関係の書類を送付したが、届いているか」と聞かれ、覚えがなかったので、夫に電話を代わったところ電話を切られた。

確認のため、市役所へ問合せたことで事案が判明した。

【事案6・佐世保市】

平成29年4月25日（火）14時前頃、佐世保市内の被保険者宅に、市役所のハヤセと名乗る男性から電話があった。

「医療費の払戻しがあり、本日が払戻の最終日である。

携帯電話で電話して受付番号（998111）を伝えるように」という内容だった。

不審に思い、市役所に電話したことで事案が判明した。

【事案7・佐世保市】

平成29年4月26日（水）正午頃、佐世保市内の被保険者宅に、市役所福祉課のスギタを名乗る男性から「還付金がある」との電話があった。

還付金の説明を受けた後に、被保険者が不審に思い市役所に確認をとったことで、事案が判明した。

【事案8・佐世保市】

平成29年4月27日（木）午後1頃、佐世保市内の被保険者宅に、国民健康保険のイイダを名乗る男性から電話があった。

「平成28年11月に国民健康保険税の払戻しについて、手紙を送付していたが、連絡がなかったため、直接金融機関に振り込みをする。口座の設定はしているか。携帯電話を持っているなら、番号を教えてください」という内容だった。

また、子供の有無や子供の携帯番号を聞かれた。

不審に思い、市役所に問合せたことで事案が判明した。

【事案9・佐世保市】

平成29年4月28日（木）午前11頃、佐世保市内の被保険者宅に、国民健康保険課のイイダを名乗る男性から電話があった。

「昨年11月に医療費の払戻しの通知を送付していたが、未手続状態である。手続きのために口座を教えてください」という内容だった。

「手続きは市役所に出向いてするので、口座は教えない」というと、電話がきれた。

不審に思い、市役所に電話したことで、事案が判明した。